

あなたのまちの

つど

集いいね



お茶飲み会

お食事会

趣味のあつまり

喫茶

グラウンド
ゴルフ

サロン

ウォーキング

体操



も く じ

◆集いいね 紹介

おしゃべり喫茶 わ茶わ茶（上平木町）	2
池田町はなやかい	3
神田町くらしの応援「つながり」	4
御園歩こう ちいきんぐ	5
竹鼻サロン	6
建部北町グラウンドゴルフ	7
建部北町女性グループ	8
今崎町 いきいき体操教室	9
今崎町 和だまり	10
宿ふれあいサロン	11
今里自治会 今里ふれあいサロン	12
金屋ラジオ体操	13
八日市おかえり食堂（子ども食堂）	14
くるくる八日市	15
サヤーム・ギャラリー	16
相谷里山会	17
五個荘石川町自治会 グラウンドゴルフ愛好会	18
コミカフェ GOO!	19
大沢グラウンドゴルフ	20
こもれ日 小田苅家	21
小八木熟年クラブ	22
うりぼうの会（猪子町）	23
子育てネットワークすぎな つどいのひろば つくし児童館	24
桜川西 投げ所「おぶさ」	25
桜川西 おぶさ お喋りひろば	26
さくらがわ 土曜の広場	27
遊歩会	28
七彩の会	29
拡大写本グループ ひろがり	30
NPO 法人 まちの相談室よりそい	31

◆何気ないつどいの場は地域の『宝物』

32

あなたのまちの

つど

集いいね



何気なくて、さりげなくて、当たり前で
気楽で、楽しくて、自分の生きがいになる場所！

地域の中には、そんなホッとしたり、ワクワクしたり、人とのつながりから、心も身体も元気になる様々な『集いの場』があります。

『集いの場』は、“地域の宝物”です。

そんな“地域の宝物”を発見して、大事さを発信し、見守り・支え台える地域づくりを進めていくために、東近江市社会福祉協議会では、市民のみなさんが「人が集うっていいね」＝「集いいね」と感じられる集いの場を募集しています。

ステキな場がもっと広がっていくことを願って、
みなさんからご応募いただいた『集いいね』を紹介します。

おしゃべり喫茶 きっさ ちゃ ちゃ わ茶わ茶 かみひらぎちよう (上平木町)



頻 度	週 1 回	曜 日	毎週水曜日
時 間	9:30~11:30	人 数	30 人

<アピールポイント>

町内のみんなの居場所として、平成 27 年 4 月にオープン。60~92 歳のみなさんが参加され、お茶を飲みながら、大きな声でおしゃべりを楽しんでいます。たまに子どもたちも遊びに来てくれます。参加者のみなさんは、毎週水曜日の『わ茶わ茶』を楽しみにされています。

100 円の参加費でコーヒーなど数種類の飲み物はお替り自由。50 円お菓子代をもらっています。第 4 回（ひなまつり、端午の節句、敬老の日、クリスマス）のスペシャルデーを開催し、ケーキなどおいしいスイーツがつきます。みなさんワイワイガヤガヤ、おしゃべりはつきません。



あなたのまちの

つど
集いいね



いけだちょう 池田町 はなやかい



頻 度	月 1 回	曜 日	第 4 火曜日
時 間	13:00~16:00	人 数	15 人

<アピールポイント>

社会福祉法人八身福祉会の『葉菜屋』を拠点として開放し、地域の方々とともに地域サロンを月1回程度開催しています。

『葉菜屋』に通う障がいのある方も、「地域の方と一緒に何かしたい」「役に立ちたい」と思い、サロンのお手伝いをしてくれています。池田町の住民のみなさんも快く受け入れていただき、喜んでくださっています。



じんでんちょう 神田町くらしの応援「つながり」



頻 度	毎月 20 日	曜 日	月によって異なる
時 間	13:30~16:00	人 数	15 人

<アピールポイント>

近所の気になることに「ちょっとしたお手伝いができたら…」と、つながりの活動を始めました。「自分にできることをしよう!」とポチポチ気楽に活動しています。

「道で出会ってもあいさつ程度、誰かとゆっくりしゃべりたい」という声があり、毎月 20 日に『つながり喫茶』をオープンしています。赤ちゃん、若いお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんなど、住民みんなが集まれる場になっていて、コーヒーやお茶を飲みながら、ゆっくりおしゃべりを楽しんでいます。また、悩みや困りごとを相談できる場、子どもたちのあそび場にもなっています。



あなたのまちの

つど
集いいね



みその ある 御園 歩こう ちいきんぐ



頻 度	毎週	曜 日	金曜日
時 間	9:00~	人 数	10~15人

<アピールポイント>

毎週金曜日、御園コミセンに集まった人たちでウォーキングを楽しんでいます。決まったコースはなく、きれいな花が咲けば見に行き、野菜が育つ時期になれば畑の話をしながら、風が強い日は追い風になるように歩きます。季節を感じながら、いろんな人とおしゃべりしながら歩く『動く』サロン活動になっています。

気軽に楽しみながらウォーキングすることで、健康づくりはもとより外出のきっかけとなり、仲間同士の見守り合いの活動にもつながっています。



たけはな 竹鼻サロン



頻 度	月 1 回	曜 日	金曜日
時 間	10:00~12:00	人 数	20 人

<アピールポイント>

竹鼻自治会は、旧在所と新興住宅地が混在する地域です。老人会や『講』がなくなり、地域でのつながりや顔を合わせることがなくなりました。

住み慣れた場所で、小さな場でのコミュニティが健康につながり、大切だと思い、平成 29 年 6 月にサロンを立ち上げました。同じ町内に住んでいても初めて出会う方もあり、サロンのおかげで、普段のつながりができるようになりました。サロンでは、みんなで歌おう、軽い体操、冠句を作って発表、お抹茶をいただく、最高齢の参加者から自叙伝を話してもらおう等々、参加者の趣味や特技などを取り入れながら、楽しく活動しています。



あなたのまちの

つど
集いいね



たてべきたまち 建部北町グラウンドゴルフ



頻 度	毎週	曜 日	月曜日
時 間	13:30~15:30	人 数	12人

<アピールポイント>

女性 10 人、男性 2 人がグラウンドに集まり、週 1 回のグラウンドゴルフを楽しんでいます。順位をつけて競い合うことはせず、みんなで和気あいあいと楽しむのが北町流！

雨が続くと「みんなに会えなくて寂しいなあ」と待ち遠しくなります。みんなで顔を合わせて『ワイワイガヤガヤ』おしゃべりも楽しみの一つです。



たてべきたまちじょせい
建部北町女性グループ



頻 度	通年	曜 日	不定期
時 間	日中	人 数	5人

<アピールポイント>

建部北町の畑で、里山（河辺いきものの森）で使用するサツマイモを作っています。土づくりから始まり、種芋から苗を育て、約 1,000 本の苗を植え…秋になると、子どもたちが楽しく芋掘りをしています。採れたサツマイモを焼き芋にして、「おいしい！」と食べてくれるのが何より嬉しいです。

女性5人が、わいわい楽しく畑に集っています。この仲間がいるから年を重ねても楽しく活動できているのだと思います。



あなたのまちの

つど
集いいね



今崎町 いきいき体操教室



頻 度	月 1 回	曜 日	月曜日
時 間	10:00~11:00	人 数	20人

＜アピールポイント＞

「体操できる日があったらええな～」というサロン参加者の声から、体操教室をスタート！介護予防のために、特に下半身の筋力を意識した、椅子に座っての体操をしています。

町内の公民館で実施することで、地域のみんなで楽しみながら、自分の身体づくりに取り組んでいます。また、体操を通して、地域の人たちとの交流の場にもなっています。

いまさきちょう わ 今崎町 和だまり



頻 度	月 1 回	曜 日	金曜日
時 間	10:00~12:00	人 数	10 人

<アピールポイント>

サロン参加者から、「もっと、気楽にみんなで集まれる場所が欲しいな〜」という声があり遠くへはなかなかいけないので、町内の公民館を開放し、みんな好きなことができる集いの場として、『和だまり』をはじめました。

お菓子は持ち寄り、ゲームをしたり、おしゃべりしたり…

いつも大きな笑い声が響いています！参加者からは、「こんな大笑い、最近したことがないわ」という声もあり、和気あいあいと過ごしています。



あなたのまちの

つど
集いいね



しゅく 宿 ふれあいサロン



頻 度	2ヶ月に1回	曜 日	土曜日
時 間	10:00~14:00	人 数	35人

<アピールポイント>

宿にお住まいの高齢者のみなさんが、自分のことは自分で出来る身体をつくり、日々楽しく暮らせるようにという思いを込めて、平成26年4月からサロンをスタート！

懐かしい歌をみんなで唄い、脳活や認知症予防で頭の体操、手足の運動など、大きな声で唄って、笑って、おしゃべりして…みんなで楽しんでいます。



頻 度	月1回	曜 日	土曜日 or 日曜日
時 間	10:00~12:00	人 数	20人

<アピールポイント>

小脇町今里に住む子どもから高齢者のふれあいを持つ場として毎月開催!!
『マジックショー』、『カラオケ』、『交通安全教室』、『振込詐欺予防のコント』など、参加した人がお茶を飲みながら、楽しめる内容で開催しています。



かなや たいそう 金屋ラジオ体操



頻 度	毎日	曜 日	月～日曜日
時 間	6:30～6:45	人 数	5～10人

<アピールポイント>

毎朝、近所の人同士が声をかけ合って、ラジオ体操をしています。

30年以上も続いています。一人では、なかなか続けられないことも、みんなと一緒に続けられます。体操に来ていない人には、「今日はどうしたん?」と様子を見に行くことも…体操だけではなく、ゴミだしのお手伝いやおかずのおすそ分けなど、お互いに声をかけ合い、気にかけてあげるご近所同士のおつき合いをしています。



ようかいち 八日市おかえり食堂 (子ども食堂)



頻 度	毎月	曜 日	土曜(火・木・金は夜)
時 間	11:00~15:00	人 数	30~40 人

<アピールポイント>

子ども食堂は、子どもだけでも入れる食堂です。どなたでもご利用いただけます。

子どもは無料、おとなは300円の協力金をいただいて、温かいご飯を食べてもらっています。残りの時間は自由に過ごします。

『どなたでも』自由に来て、自由に過ごしてもらえる居場所です。子どもたちも、学校ではない「右にならえ」を求められない場所として、自由に過ごしていますので、にぎやかですが、こんな「八日市おかえり食堂」をぜひのぞきにきてください！



あなたのまちの

つど 集いいね



ようかいち くるくる八日市

申込不要
自由参加

くるくる

不定期開催
10:00～11:30
開催場所：太子ホール
(東近江市八日市町12-12)

不用品の無料交換会しませんか？
ベビー・子ども服・おもちゃ・大人服・日用品…
何でもOK！不用品を持ち寄って
みんなでくるくる回しまおうという会です。
※もらい手がなかった品物は持ってきた方が
お持ち帰りをお願いします(人)
あげるだけ、もらうだけでもOKです！

参加費：100円
日程やルール詳細は
ブログで確認してね♪



くるくるブログ
<http://ameblo.jp/kurukuru-yokaichi/>
お問い合わせ sa-.-kura@docomo



頻 度	毎月	曜 日	月によって異なる
時 間	10:00～11:30	人 数	20～30人

<アピールポイント>

2014年から、着られなくなった(着なくなった)服や、いらなくなった物などを持ち寄って、欲しい方に無料でもらってもらおうという企画です。

参加の申し込みは不要、出入りも自由です。時間内には、くるくるカフェもしていますので、来ていただいた方が、ゆったりとくつろげる時間もついています。



サヤーム・ギャラリー



頻 度	年1回	曜 日	不定期
時 間	9:00~15:00	人 数	50人

<アピールポイント>

在日タイ人の拠り所として、タイ僧侶を招いたタンブン（徳積み）を行っています。日本に住みながら、タイ人が自分たちの抱える悩みを相談し合える場でもあります。

全国から多くのタイ人が集まり、日本人にとっては異文化を理解する場、タイ人にとっては安らぎの居場所となっています。



あなたのまちの

つど
集いいね



あいだにさとやまかい 相谷里山会



頻 度	毎月 2 回	曜 日	木曜日・日曜日
時 間	8:00~12:00	人 数	17 人

<アピールポイント>

「子どもの頃遊んだ里山を取り戻し、子や孫にそこでの遊びの楽しさを教えよう！」
そんな夢と思いをもった、自然大好き！相谷大好き！な相谷在住の 50~70 代の
元気な男性 17 人のグループです。

会では、住居周辺の草刈り・清掃をはじめ、子どもを対象とした自然体験活動
や「4世代交流お餅つき」などを実施しています。

里山会の活動はもちろんですが、作業の休憩時間に各自が持ってきた、まんじ
ゅうやお菓子・お茶を飲みながら、愛知川での鮎釣り、山での山菜取りの話を仲間
間で「ワイワイガヤガヤ」することも楽しみの 1 つです。

ごかしょういしかわちょうじちかい
五個荘石川町自治会

あいこうかい
グラウンドゴルフ愛好会



頻 度	毎月	曜 日	第2・4月曜日
時 間	9:00~11:45	人 数	7~10人

<アピールポイント>

個々人の体力に応じて、参加できます。

ひとり暮らし高齢者が外に出るきっかけになります。

スポーツを通じて、人脈交流やコミュニケーションが図れます。

活動を始めて以来、寝たきりになられる方がいません。



あなたのまちの

つど
集いいね



コミカフェ グ〜GOO!



頻 度	週 2 回	曜 日	火曜日・木曜日
時 間	10:00~15:00	人 数	20 人

<アピールポイント>

身近な所で、気軽に集う場づくりとして、五個荘コミュニティセンターでカフェを開設しています。スタッフは全員ボランティアで運営し、ワンコイン（100円）の価格設定にしています。また、奇数月に「お茶っパーク」と称し、ハンドメイドの小物づくりなどを企画し、楽しむ場を設けています。

仲間づくり、癒しの場、リタイア後の居場所、そして何よりスタッフの生きがいづくりの場になっています。

おおざわ 大沢グラウンドゴルフ



頻 度	毎週 2 回	曜 日	水曜日・土曜日
時 間	13:30~16:00	人 数	概ね 20 人

<アピールポイント>

毎週水曜日と土曜日に集まりグラウンドゴルフをしています。65 歳~80 歳くらいまでの方が参加しています。月 1 回の月例会は、ほぼ全員が集まり、終わってからはお茶菓子など持ち寄り懇親会をしています。また、公民館に接したグラウンドで、会員のみなさんと雑草の管理や整地作業を行っています。

こうした集まりや活動を通じて、親睦が深まり、日々の元気の源になっています。体力アップ、介護予防、また情報交換の場としても、大切な集まりです。



こたかりや 小田莉家



頻 度	毎週	曜 日	火曜日・水曜日 (たまに日曜日)
時 間	8:00~12:00	人 数	10~40人

<アピールポイント>

子どもからお年寄りまで幅広い方々が、気軽に集まれる居場所づくりをしています。今年度から、『あじさい食堂』（子ども食堂）をオープンし、子どもたちはバームクーヘン作りなど、普段できないような経験をしています。その中で、お年寄りの方が、お母さん達に料理について教えたり、また子どもの様子を見たりして、世代を超えて話し、つながり合っています。

他にも、サロン活動で編み物をしたり、竹灯籠づくりをしたり、地域のみなさんが得意なこと、好きなことをしています。

こやぎじゅくねん 小八木熟年クラブ



頻 度	年 4～5 回	曜 日	土曜日・日曜日
時 間	7:00～8:30	人 数	16 人

<アピールポイント>

「定年後、地元小八木町のためにできることをしよう」

そういう思いから、平成 18 年に『小八木熟年クラブ』が発足されました。発足から 10 年、現在は 58 歳以上の男女で墓地の草刈りや清掃、また小八木町内で芝生の移植作業もしています。

皆さんと住みよい心の通い合った地域づくりと、奉仕活動を通じて協力し合い、心身ともに健康で心豊かな第 2 の人生を歩もうと活動しています。



あなたのまちの

つど
集いいね



かい うりぼうの会 (いのこちよう 猪子町)



頻 度	毎月 1 回	曜 日	日曜日
時 間	8:30~15:00	人 数	10 人

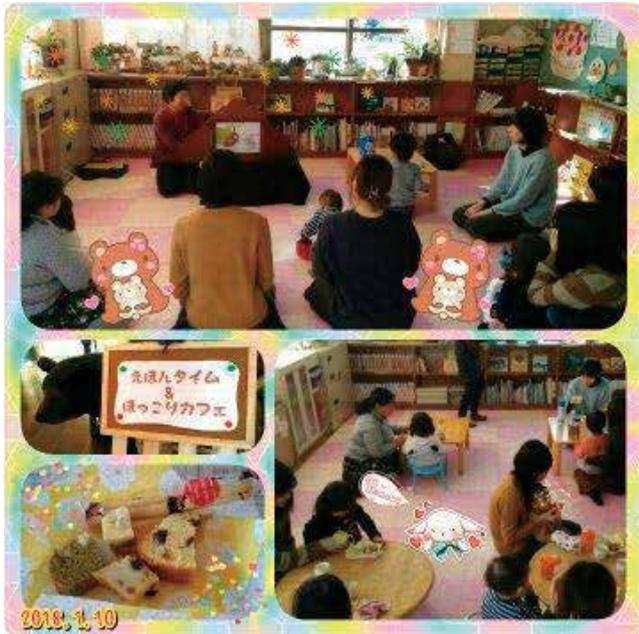
<アピールポイント>

猪子町の 65 歳以上の男性の居場所づくりをしようと、平成 27 年 11 月に活動をスタート！毎月 1 回の定例会で仲間が集まり、何をしようか相談しながら活動しています。

会議所周辺の環境整備やかまどベンチの製作をはじめ、しめ縄づくり、ゲーム遊び、日帰り旅行など、活動によっては、月に何度も仲間と顔を合わせる機会になっています。



こそだ
子育てネットワークすぎな
じどうかん
つどいのひろば つくし児童館



頻 度	週 5 日	曜 日	火～土曜日
時 間	9:30～17:00	人 数	500 人/月 程度

<アピールポイント>

たくさんのボランティアの方たちの協力を得ながら、色んな活動を通して、地域の子どもたちが集まり、交流を深められる、コミュニティづくりの拠点として活動しています。

毎月、未就園児を対象にした「ニコニコ広場」や「絵本タイム&ほっこりカフェ」、一般の子どもたちを対象にした「おりがみらんど」や「かがくのひろば」を開催しています。また、年1回の「館まつり」や「手作り市」、年2回のリサイクルカフェも実施しています。

他にも、ハロウィン、クリスマス、お正月、バレンタインなどの季節行事をはじめ、つくしファームでとれた野菜を使った食育イベントもおこなっています。



あなたのまちの

つど
集いいね



さくらがわにし よ どころ 桜川西 拠り所 「おぶさ」



頻 度	月 1 回	曜 日	月末の日曜日
時 間	11:00~16:00	人 数	25 人

<アピールポイント>

自治会の集金日（納税日）は、住民みんなが公民館へ集まってくるため、集金日に併せてカフェを開催。軽食やコーヒーにおしゃべり、みんなが気楽に集う場所になっています。

「おぶさ」を支えるスタッフの居場所としても、楽しく取り組んでいくことを大事にしています。少子高齢化が進む中、これからの取り組みとして、居場所づくりから、みんなが気にし合い、お手伝いし合える見守り・支え合いへ活動を拡げていきたいと考えています。

ちなみに…喫茶の名前である「おぶさ」は、桜川西周辺の昔の呼び方です。



頻 度	週 2 回	曜 日	火曜日・金曜日
時 間	13:30~14:30	人 数	8 人

<アピールポイント>

町内の元酒店の1階のスペースを借り、毎週2回、ご近所さんでお喋りを楽しんでいます。毎回、茶菓子は持ち寄り、参加費は100円（電気代・水道代として）。会場の飾りつけなど、参加者自らが「お喋りひろば」を大事に育てていることを実感しています。

身の上話や世間話、昔なつかしい話、社会の出来事など、お喋りの内容は様々。死や葬式の話はやめようと話していますが、毎回必ず話に出てきます（笑）

おしゃべりで気になったことは民生委員に相談し、結果、うまく対応できたこともあります。

さくらがわ どよう ひろば 土曜の広場



頻 度	週 1 回	曜 日	土曜日
時 間	9:00~17:00	人 数	10 人

<アピールポイント>

町内の元ホテルの2~3階で、平成21年8月から寺子屋教室としてスタート。平成29年4月に改称し、現在の「土曜の広場」になりました。

地域の子どもたちに、伝統的な文化を体験できる場を設けて、「豊かな心」をはぐくみ、地域の人々の交流を通して、子どもたちの「心に豊かさ」を育てていくことを応援しています。



ゆうほかい 遊歩会



頻 度	月 1～2 回	曜 日	月によって異なる
時 間	9:00～16:00	人 数	8 人

<アピールポイント>

市社協主催の「第1回 退職シニア地域デビュー講座」に参加した仲間が集まって、遊歩会を結成しました。ウォーキングや山歩き（低い山中心）、ボランティア（うどん作りなど）、飲み会、一泊旅行、料理作り、バーベキューなど、遊歩会メンバーの『得意なこと』や『できること』を活かした活動をしています。

愉快地に歩き、ワイワイガヤガヤおしゃべり楽しく行こう！



あなたのまちの

つど
集いいね



しちさい かい 七彩の会



頻 度	月 1 回	曜 日	第 1 金曜日
時 間	9:00~16:00	人 数	16 人

<アピールポイント>

市社協主催「第7回 シニア世代の仲間づくり講座」を受講したメンバー16名で、七彩の会を結成しました。『7期生、色々な方が集まって彩を発する』というのがグループ名の由来です。

会員の親睦や健康増進、仲間づくりを目的に、グラウンドゴルフやニュースポーツ、バーベキュー、美術館鑑賞、散策等々…仲間で楽しみながら、健康づくりに励んでいます。

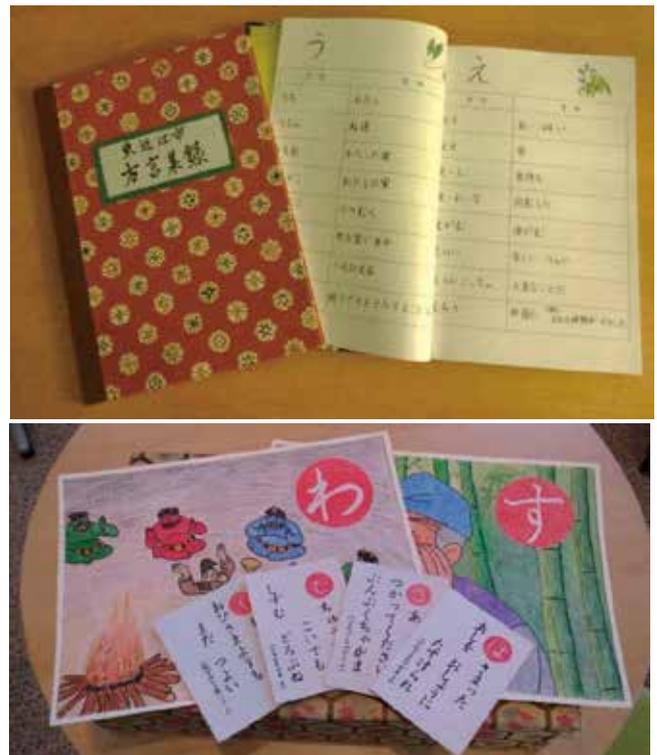
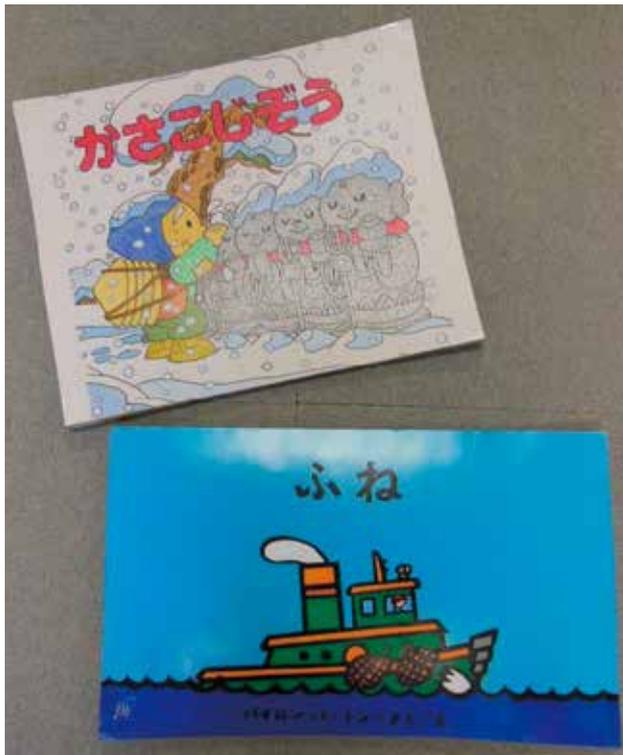


あなたのまちの

つど
集いいね



かくだいしゃほん
拡大写本グループ ひろがり



頻 度	月 2 回	曜 日	第 1・3 金曜日
時 間	13:30~17:00	人 数	3 人

＜アピールポイント＞

主に、視力障がい（弱視）の方やお年寄り、子どもにも読みやすいように、文字・絵を拡大した絵本、紙芝居、カルタ等の製作をしています。拡大紙芝居、百人一首、トランプ、東近江の方言集など、児童センターや地域のサロン、デイサービスなど、各世代の方に利用していただいています。女性3名が、作業しながらおしゃべりも楽しみ、和気あいあいと活動しています。これからも、多くの人に活用していただけるように製作していきたいと思ひます。



ほうじん NPO法人 まちの相談室よりそい



頻 度	年6~8回	曜 日	土・日曜日
時 間	活動内容により変動	人 数	10~15人

<アピールポイント>

「ちょこっとホットで心あったか」ちょこっとホットデーの愛称で、障がいがある方の休日等の余暇支援や社会参加の取り組みを支援する活動をしています。

活動内容は、カラオケ、映画上映会、料理教室、地域のイベントに参加するなど、みんなで話し合っていて決めています。いろいろな人の話を聞いて知識を深めたり、体験したりできる機会になっていて、活動後はふりかえりをして、次の活動に活かせるよう意見を出し合ったりしています。





おしゃべり喫茶『わ茶わ茶』

何気ない つどいの場は 地域の『宝物』

平成30年1月27日(土)に『ひがしおつみし見守りフォーラム』を開催しました。基調講演では、仙台白百合女子大学の志水 田鶴子先生より、「『気になる』からはじまる地域支え合い〜『地域のお宝』を活かして〜」と題して、ご講演いただきました。その一部を紹介します。

暮らしの中にある見守り・支え合い

自分の家の雪かきのついでにお隣の雪かきをしたり、自分がゴミを出すついでにお隣さんの分も出しに行ったり、買い物に行くから一緒に行くことと声をかけた。…。このように、暮らしの中では、当たり前前に支え合いが行われています。他にも、お祭りがある地域だと、伝統や文化を継承してくれる人や指導してくれる人と一緒にお酒を飲んだり、話し合う機会があります。これも見方をかえると社会とつながって役割を果たしている、支え合っているということになります。昔は、こうして地域で支え合うのが当たり前でした。

しかし、介護保険制度や福祉サービスが充実してきて「あの家のおばあさんは、福祉の人が関わっているからもう大丈夫」と、いつの間にか今までにあった地域のつながりが切れてしまっていることがよくあります。福祉サービスは、その人を支える大きな存在ですが、一日中支え



仙台白百合女子大学
准教授 志水 田鶴子 氏

ることはできません。デイサービスから帰って来た後の時間、ホームヘルパーが暮らしているんです。もし、その人が福祉サービスを受けたとしても、今までと変わらぬご近所とのつながりがあれば、ちょっとした困りごとを助けてほしいと頼めたり、近所の人が気にかけて声をかけることができるかもしれません。また、その人が持つ得意を活かして、サロンの場を盛り上げたり、地域の子どもたちに昔の遊びなどを伝えることができたりするかもしれません。人と出会って話をする。自分の役割がある。それだけで、人は元気になれます。

趣味のサークル活動やサロン、おすそ分け、花壇づくり、立ち話のような、何気

なく、さりげなく、当たり前前にある支え合いの場、見守りにつながる場を地域の『お宝』と呼んでいます。それぞれの暮らしの中でされている見守りや支え合いを、色々な世代の人たちとの交流も視野に入れながら、やれる範囲で続けていけるといいなと思います。

東近江市社会福祉協議会では、こうした地域の『お宝』を再発見、再認識して、見守り支え合いの地域づくりをすすめています。そんな思いから、今回の見守りフォーラムでは、地域の『お宝』を『集いいね』と称して、市内にあるさまざまな集いの場を募集しました。たくさん『集いいね』の中から、志水先生にインタビューしていただきました。

参加する人も、自分たちも楽しく

『おしゃべり喫茶 わ茶わ茶』

木村 毎週水曜日に上平木町の公民館で、喫茶をしています。会費100円とお菓子代50円で運営しています。9時半から11時半まで、町内の方30人くらいが集



『おしゃべり喫茶 わ茶わ茶』
木村 悦子さん



『御園 歩こう ちいきんぐ』
北中 綾子さん

まって、わいわいとおしゃべりをしています。60歳代後半の方から92歳の方までおられ、互いに誘い合って来てくださいます。また、地元のグループホーム『ひらぎの里』の職員さんに来てもらい、おしゃべり体操を教えることもあります。

志水 イベントによつては、地域の関係機関にも助けをもらったり、自分たちだけでなく、色々な人に混ぜてもらえれば、活動に幅が出るといふことですね。始められたきっかけは何だったんですか？

木村 自分たちが腰を落着けてわいわいしゃべれる場所がほしいな、お年寄りの方もくつろいでもらえる場所があるといいな、ということからスタートし、3年が経ちました。

志水 毎週集まってるの3年継続は、大変ではありませんかでしたか？

木村 最初は、スタッフが交代でやるのかと聞いていましたが、『わ茶わ茶』に行く日は予定を空けよう、とメンバー同士で協力し、こつこつと3年間続けてこられたのだと思います。

歩くサロン『御園 歩こう ちいきんぐ』

北中 毎週金曜日の9時から11時くらいまで、一休憩を挟みながら、だいたい1万歩ほど歩いています。みんな「ここは歩くサロンやね」と話しています。コースは、その日の天候や季節によつて、コスモスや紅葉を見に行ったり、天気の良いのどかな日は田んぼ道を歩いたり、風が強いときは、建物の間を歩いたり、その時々によつて変化するのも楽しみなところですよ。また、参加者の中には、体の具合が悪い方もおられます。その方を毎回92歳の方が誘って一緒に来られます。



志水 歩くことでつながりが深まり、何より楽しんでですね。活動を継続するために苦労されていることなどはありますか？

北中 歩くことが目的なので、これといってありませんね。ただ、周りの人からすると「ウォーキングではなく、お散歩しているのっ」と言われることがあります(笑)

志水 でも、きっとそれが長く続く秘訣なんですね。

遊びを通して、地域を学ぶ 『さくらがわ 土曜の広場』

西田 蒲生東小の子どもたちが集まって、毎週土曜日の9時から17時まで、子どもたちの遊びの広場をしています。毎週8〜10人が来ています。午前中は、学校で教わらないようなもの、地域に伝わるようなものを子どもたちと一緒に体験し、昼からは、フリースクールやアートなど、地域で得意な事を持った人たちと交流しながら、子どもたちと学んでいます。



『さくらがわ 土曜の広場』
西田 善美さん



志水 毎週土曜日の9時から17時の長時間だと、子どもたちは飽きてしまうのでは？運営されていく上で何か工夫をされているのですか？

西田 難しいことを教える子どもたちは10分も持たないです(笑)。なので、子どもたちの反応を見ながら、その日の対応を考えています。

志水 7年という長い間子どもたちと関わっておられていかがですか？

西田 7年前6年生だった子は、もう高校を卒業する年になっていますが、地域で見かけると、話しかけて来てくれます。その子たちが、この桜川だけでなく、他の地域に行っても活躍してくれるんじゃないか…そんな期待を込めてこの活動を続けています。

志水 子どもたちの中で芽生えたものが、どの地で

あっても様々な形で実を結んでいくことを信じて、活動されているという事です。最後に来年度の抱負などがあれば、教えてください。

西田 最近の子どもたちは、土曜日に塾や習い事に行く子が多いです。新年度になって、新しく塾などに行きかける前に、『土曜の広場』の募集をして、今より多くの子どもたちを地域の中で育てていけるようにしたいですね。

まずは、できることから

志水 それぞれの活動は、どれも立派に感じるかもしれませんが、どの活動も最初の一步は、みなさんの身の丈にあった一歩だったと思います。自分も何か活動を始めたいな、やってみたいなと思ったら、まずはできることから、勇気を持って、一歩を踏み出してもらえたらと思います。きっと今以上に暮らしが豊かになるのではと思います。



あなたのまちの『集いいね』

平成30年（2018年）3月

発行 社会福祉法人東近江市社会福祉協議会

〒527-0016 滋賀県東近江市今崎町 21-1

（東近江市福祉センターハートピア内）

TEL：0748-20-0555

FAX：0748-20-0535

I P：050-5801-1125

MAIL：eomishakyo-honsyo@e-omi.ne.jp

URL：http://www.higashiomi-shakyo.or.jp



Facebook はじめました。👍 いいねお願いします。
<https://www.facebook.com/higashiomishakyo/>

あなたのまちの
つど
集いいね 



八日市おかえり食堂

